

令和4年度 第6回千曲市自転車活用推進計画検討委員会 会議録概要

- 開催日時 令和4年7月7日(木) 午後1時30分～午後3時00分
- 開催場所 ことぶきアリーナ千曲 会議室
- 出席者 委員：10名(欠席者3名)
アドバイザー：国土交通省長野国道事務所：大島 孝之 課長
関係部局：建設部長
事務局：4名(建設課長、建設係長、建設係1名、日本海コンサルタント1名)

1 開 会
建設課長

2 あいさつ
[質疑応答]

委員長(若林)

梅雨が明けてから1週間程度は、善光寺御開帳のお客様が自動車でも多くお越しになっていた。コロナ禍の前は、このように多くの自動車が通行していたのかと驚いた次第である。

朝散歩をしていると、自転車で通学する学生が万葉橋を渡っている様子をよく見るが、ジョギングや散歩をされている方と輻輳している様子もみられる。自転車と歩行者の通行についても、課題があると感じている。

今年度のシェアサイクル事業は、総合観光会館前に駐輪場も整備され、7月1日から事業が始まった。千曲サイクリングクラブの皆様が善光寺御開帳に併せてサイクリングツアーも開催いただき、コロナ禍でも、観光にサイクリングは役立っていると感じている。サイクリング中にはマスクは必要ないと思われるため、自転車だけでなく様々なスポーツにも親しんでほしいと感じている。

3 会議事項

(1) 千曲市自転車活用推進計画の進捗状況

○資料1～3について説明

[質疑応答]

委員(タイラー)

「健康・環境」の施策11で、市役所職員に対する自転車通勤実態を調査しているが、昨年度のシェアサイクル社会実験期間中の調査だったのか。社会実験は12月に終了しているが、そ

の影響は出ているのか。

事務局 アンケート調査は、市役所職員に対して、通年での自転車通勤の状況を調査している。昨年度の職員のシェアサイクル利用状況としては、3名の職員が月額利用で屋代駅～市役所間を利用しており、現場の近くにポートがある場合は業務でも利用していたようである。

委員（タイラー） 観光振興の施策 22 に関して、サイクリングマップの在庫や増刷予定などを教えてほしい。カラコロの足湯前にも多言語のパンフレットを置いているが、適宜補充してほしい。

事務局 サイクリングマップの在庫は確保しているため、随時補充したい。観光課でも増刷の予算を確保していると聞いている。

委員（梶） 市役所では、自転車に対する通勤手当の制度はあるのか。制度があれば、自転車通勤がより促進されるのではないかと。

事務局 市役所では、現状自転車通勤に対する補助はない。

（2）令和4年度以降における自転車通行空間整備方針（案）

○資料4について説明

[質疑応答]

委員（柳ヶ瀬） 青色の矢羽根は、どれほど市民に認知されているのか。道幅は変わらずに、矢羽根だけが整備されても自転車は安全にならないのではないかと。道幅が狭いため、クルマがすれ違う際には路肩を通行してしまうことになるため、一方通行にするか、自転車歩行者専用にするなどした方が安全になるのではないかと。自動車交通量を減らさないと根本的な解決にならないのではないかと。

事務局 朝の時間帯は通行が規制されているため、自動車交通量も抑制されているが、終日の規制となると関係機関との調整も必要となるため、引き続き検討したい。

委員長（若林） 松代ではすでに自転車歩行者専用道が整備されていたが、ガードパイプの設置などの整備方針は、長野市と千曲市での整合は図られているのか。

事務局 長野市で先行的に整備されているため、長野市の事例を参考にしているが、長野市とは沿道状況も違うため、まったく同じ整備にはなっていない。

委員長（若林） 道路管理者が変わると、ガードレールの色が変わってしまう場合もあるため、できるだけ統一的な整備を進めてほしい。

(3) 令和4年度シェアサイクル社会実験の結果と今年度の概要

○資料5について説明

[質疑応答]

委員（タイラー） パンフレットには、1日パスの割引料金は掲載していないのか。

事務局 今年度の割引料金は多岐にわたるため、パンフレットには掲載していない。詳細については、信州千曲観光局の窓口までお問い合わせいただきたい。

委員（タイラー） WEBで1日パスを購入した場合は、開錠コードを入れるとのことであるが、1台の自転車を利用し続けられないといけないのか。

事務局 WEBで購入いただいた場合でも、シェアサイクルとなるため、自転車を乗り換えていただくことも可能である。

委員（梶） 千曲市から上田市に向かう道が分かりづらいという意見はなかったか。あった場合は、案内看板などを設置する必要もあるのではないか。

事務局 アンケート調査の結果では、分かりづらいという意見はなかったと思われるが、上田市の道と川の駅周辺は確かに分かりにくいと思われる。千曲川サイクリングロードまでの案内は適宜充実する必要があると感じている。

委員長（タイラー） パンフレットの多言語化の予定はあるのか。

事務局 現状では多言語化の予定はないが、WEBサイトは英語版も公開している。インバウンドのお客様が 증가、需要が高まれば市の方で作成いただくことも相談したい。

(4) その他（委員からの情報共有）

○資料6について説明

[質疑応答]

委員長（若林） 学生に対する自転車教育には費用も掛かると思うが、ホンダが作ったシミュレーション機器が分かりやすかった。自転車でも同じようなものがあれば良いのではと感じている。

委員（岸田） 自転車シミュレーターは県警で保有しているが、1人ずつの教育となるため、大人数での教育には適していない。

委員（梶） 子供たちは学外には自転車で行ってはいけないということになっているのか。

委員（岸田） 警察では決まりを設けていないが、学校毎で決めているのだと思われる。

委員（タイラー） しなの鉄道では、サイクルトレインなどのように、自転車関係の取組の計画はあるのか。

委員（山田代理） これまで取り組んでいたことはあるが、今後の予定は把握していない。

※委員会後補足あり…しなの鉄道(株)において実施予定はないが、「しなの鉄道沿線観光協議会」が事業主体となって本年10月頃にEバイクを利用したイベントとして、サイクルトレインを実施予定。

4 委員の任期について

○委員の再任用について

委員（一同） 委員の再任用について、女性委員の任用も含め個別に相談することです承

5 閉 会 建設課長

以上